

たまボラ



発行：東大和市社会福祉協議会
所在地：東大和市中央3-912-3
電話：042-564-0012（代表）
FAX：042-564-3680



～しゃきょうのたまちゃんがお伝えする東大和のボランティア情報紙～

工夫をしながら 少しずつ…



～夏！体験ボランティアの様子～
(野外での活動で、マスクを着用し、
距離をとりながら少人数で活動しました。)



～ボランティアグループの活動の様子～
(日本語を教える活動で横並びになるため、
フェイスシールドを着用して活動されています。)

活動を再開しています。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、ボランティアをはじめ様々な地域福祉活動で、活動の中止を与儀なくされるなどの影響が出ておりました。

緊急事態宣言の解除後から、感染防止対策を行いながら、少しずつ活動を再開できるようになってきました。

まだまだ予断を許さない状況ではありますが、新しい生活様式のなかで、どのように取り組んでいくべきか皆さんと一緒に考えていけたらと思っています。

今月の主な記事

- P. 2 新型コロナウイルス感染症に関わるお知らせ
 - ・活動するうえでの留意点
 - ・オンラインでの参加について
 - ・ボランティア保険について
- P. 3 きらっ！ボランティア
～個人ボランティア 原田 恵美子氏～
- P. 4 お知らせ・募集
 - ・イベントの中止
 - ・7月豪雨義援金協力依頼
 - ・夏！体験ボランティアの報告 など

詳細は次のページで→

～新型コロナウイルス感染症に関わるお知らせ～

安全にボランティア活動をするために

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ボランティア活動を行う際には、以下の対策をお願いします。

- ① マスク等の着用
- ② 体温の測定
- ③ アルコール消毒
(手指の消毒以外にも、机や椅子、ドアノブなども消毒しましょう。)
- ④ 他の人と適度な距離をとる
- ⑤ こまめな換気
- ⑥ 活動前後の手洗い



ボランティアグループでは、フェイスシールドを着用して活動しているところもあります。



公民館では部屋の利用に人数制限があるため、グループで数名に分かれて活動するといった工夫がされています。



※施設でのボランティア活動は、施設によってルールが決っている可能性があります。事前に問合せして確認してください。

※体調が優れない時は無理をせず、活動をお休みしてください。

新しい生活様式のなかで・・・

新型コロナウイルス感染症の影響で、私たち職員も会議や研修会などをオンラインで参加するという機会が多くなりました。

ボランティア活動などもオンラインを使用することで、自宅から話し合いや勉強会に参加できたり、動画を視聴できたりします。ぜひ、みなさんも活用してみてください！

多数の人と会話等ができるツール

- ・ L I N E (ライン)
- ・ Z O O M (ズーム)
- ・ G o o g l e M e e t (グーグル ミート) など

動画の視聴

- ・ Y o u T u b e (ユーチューブ) など

オンラインを活用してみたいけど、使い方が分からないといった方もいらっしゃるかと思います。職員が分かる範囲になりますが使い方のご相談に応じますので、お問合せください。

オンラインはパソコンやスマホなどがインターネットに接続している状態のことです。

利用する際はインターネット環境を確認しておきましょう。



ボランティア保険について

ボランティア活動中にボランティア自身が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、保険の補償が適用されるようになりました。



【補償内容】(令和2年2月1日に遡って補償されます。)

- ① 「後遺障害保険金、入院保険金および通院保険金」補償特約
- ② 「葬祭費用」補償特約

※現時点、行事保険は補償が適用されていないのでご注意ください。

自宅で出来る寄付のお手伝い

ご自宅にある、使用済み切手を集めていただき、ボランティア・市民活動センターへご寄付いただけませんか？

ご寄付いただいた切手は、ボランティアグループが整理をし、青梅にある盲老人ホームに寄付させていただきます。



地域で活躍するボランティアさんを紹介



今回は、手話ボランティアや傾聴ボランティアなど様々な活動をされ、地域で活躍されている、原田恵美子さんをご紹介します。
色々なボランティア活動をされている理由にご注目ください！！

【ボランティアを始めたきっかけは？】

社協が開催している手話講習会を受講していた時に、ボランティア担当者からボランティアの依頼が来ているからやってみないかと声をかけられたことがきっかけで、東大和でのボランティアを始めました。その頃は、子どもが2歳で子育てもしていたため、個人ボランティアとして登録し、依頼がきて大丈夫そうなときに活動をしていました。手話講習会終了後には手話サークルにも加入し、積極的に福祉教育(学校での手話体験等)の場に参加するようにしました。手話講習会を始めたきっかけは、東大和市に引越してきて周りに知り合いもない状況のなか、主人に何かした方がいいと進められ、たまたま目についた手話講習会へ参加することとなりました。



※写真は原田さんも受講した講座の様子



子どもが幼稚園に入り、時間的に余裕が出来てからは本格的にボランティア活動をスタートさせ、養護学校の遠足付き添いのボランティアやお子さんの預かり、高齢者施設のイベントの手伝いなどをしてきました。初めて重度の障害者の方と触れ合ったり、制度について学ぶきっかけになり、色々なことをさせてもらい本当によかったです。

【ボランティアの魅力とは？】

地域へ社会参加できることが、ボランティアの魅力だと思います。私は仕事もしていましたが、もしボランティアをしていなかったら仕事関係と家族との関わりだけで終わっていたと思います。でも、ボランティアをすることで、たくさんの人に出会い、色々な経験もできました。手話関係で知り合う人は、初めて会う人でもすぐに打ち解けられちゃうんですよ！

【今後やってみたい活動とは？】

今までは、市内外の施設に行きボランティア活動をしていましたが、これからは家の周りや地区単位くらいでちょっとした助け合いのボランティアをしたいと思っています。核家族化や独居の高齢者などが増えているので、自分の時間を提供してちょっとした支えができるボランティアをしてみたいです。正直やっていいのか迷いもあります。しかし、制度には当てはまらない内容(例えば、病院への付き添いや困っていることを聞くなど)をできるのはボランティアだからこそだと思うので、自分の無理のない範囲でしていきたいです。

【ボランティアを考えている方へのメッセージ】

ボランティアを始めることは、漠然としているし、自分は何が出来るかわからないから不安に思うかもしれませんが。そういった人は、色々な講座を受けてみてはどうでしょうか。講座を受けることで、自分に合った活動が見つかる手段の1つになると思います。

あとは、センターにぜひ相談してみてください。センターが間に入ってコーディネートをしてくれますよ。必ず内容について教えてくれる方がいるので、一歩進んでみてください。社会勉強として自分のためにも参加してみてください。楽しいことがありますよ！



これからやってみたい活動を話している原田さんは、輝いて見えました。目標を持つことは、元気に活動が続けられる秘訣かもしれないですね！

原田さんはこんなボランティア活動をされています♪

- ・手話ボランティア…手話の福祉教育があった際のお手伝い等
- ・傾聴ボランティア…高齢者施設に行き、傾聴活動
- ・サロン活動のボランティア
- ・子どもの見守りボランティア

この記事は、3月に取材し作成したものです。



ボランティア募集!

新規

高齢者施設のボランティア

市内高齢者施設で趣味や特技を指導しながら一緒に楽しく活動してくれるボランティアを募集します。お気軽にお問い合わせください。

○ぬり絵・書道・切り絵・折り紙など手先を動かす事が出来るものなら何でも大丈夫です。

◆日時 金曜日 10:30~11:30
※日時や活動内容についてはご相談に応じます。

高齢

【問合せ】 向台老人ホーム
TEL 042-562-6787 (東大和市芋窪3丁目1638-2)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況で受入を中止している可能性がありますので、問合せの際にご確認ください。

ご協力ありがとうございました。



センターに個人登録をしている日用大工が得意なボランティアさんに、足踏みタイプの消毒スプレー設置台(4台)を制作していただきました。ありがとうございました。

社協の窓口に設置されています。来所した際には細部に工夫を凝らした作品をご覧ください。



7月熊本豪雨災害募金のご協力をお願いします。

7月3日からの豪雨により、熊本を中心に各地で記録的な大雨となり、河川の堤防決壊等による洪水や土砂崩れ等の災害が発生しました。

この災害により亡くなられた方のご冥福を祈るとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

東大和市社会福祉協議会では、市内各所に募金箱を設置し被災された方々の支援のため義援金を募集しております。ご協力をよろしくお願い致します。

第43回福祉祭中止のお知らせ

令和2年11月8日(日)に開催を予定しておりました第43回東大和市福祉祭につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とさせていただきます。例年参加を楽しみにいただいている皆様、関係者の皆様におかれましては、誠に申し訳ございません。

作品展中止のお知らせ

中央公民館ホールで毎年9月に開催されている、東大和市ボランティア会主催「がんばれ自分!みんなの作品展」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度は中止となりました。

夏!体験ボランティアの活動をご紹介します!



今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、参加をする皆さんには万全の対策で活動をしていただき、夏!体験ボランティアを開催できました。

受け入れにご協力いただいた関係者の皆さまには、心よりお礼を申し上げます。

今回は活動の中から、小学生対象に行った狭山緑地での清掃活動をご紹介します。皆さんは「コウモリカズラ」という植物をご存知ですか?

絶滅危惧種に指定されている植物です。多摩地域では絶滅したと

思われていましたが、狭山緑地の中で自生している事がわかりました。貴重な植物の観察もでき、楽しみながら緑地の手入れ等の活動ができました。今回、ご協力いただいた

『東大和市狭山緑地雑木林の会』の活動に関心を持たれた方は、センターまでお問い合わせください。

よく見かける植物に見えますが、葉の裏に特徴があります。



写真
コウモリ
カズラ

広報紙配架協力店: ファミリーマート桜が丘2丁目店様、中央薬局様

※配架にご協力いただける店舗がありましたら、センターへお問い合わせください。

東大和ボランティア・市民活動センター TEL 042-564-0035 担当 山崎